

カーボンニュートラルに関するアンケートご協力をお願い

平素は、名古屋市および公益財団法人名古屋産業振興公社の活動にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

名古屋市と名古屋産業振興公社は、「脱炭素に向けた取り組み」が当地域の中小製造業者にとって避けることのできない最重要テーマと捉えており、今後の企画の参考といたしたく、以下のアンケート(7つの設問)へのご協力をお願いいたします。アンケートの背景と7月1日に開催する関連講演会については、アンケートの最後をご参照ください。

Q1 今後、カーボンニュートラルに向け、自社で取り組む必要を感じていますか。

(あてはまる選択肢の【 】内に○印をつけてください)

【 】はい

【 】いいえ

Q2 貴社では現在、カーボンニュートラルに向けた取り組みを行っていますか。

(あてはまる選択肢の【 】内に○印をつけてください)

【 】はい ⇒Q3へ

【 】いいえ ⇒Q5へ

Q3 取り組みの内容について差し支えない範囲で教えてください。

(下記のカッコ内にご記載ください)

()

Q4 取り組みを行っている理由を教えてください。

(複数選択可、あてはまる選択肢の【 】内に○印をつけてください)

【 】ビジネスチャンスの拡大

【 】省エネにつながり、コスト削減に有効

【 】取引先等から要求されている。

【 】SDGsの観点から

【 】その他 ()

⇒ Q6へお願いします。

Q 5 取り組みを行っていない理由を教えてください。

(複数選択可、あてはまる選択肢の【 】内に○印をつけてください)

- 必要は感じているが、着手していない。
- 何に着手すべきかがわからない。
- コスト負担の増加
- 利益に貢献しない。
- その他 ()

Q 6 貴社または貴社の製品の二酸化炭素(温室効果ガス)排出量について教えてください。

(1つ選択、あてはまる選択肢の【 】内に○印をつけてください)

- 自社で算定している。
- 他社等に算定を依頼して把握している。
- 把握していない。

Q 7 今後、貴社がカーボンニュートラルの取り組みを進めるにあたり、有用と思われる事業等について教えてください。

(複数選択可、あてはまる選択肢の【 】内に○印をつけてください)

- ホームページ、パンフレットによる情報提供
- セミナー、講演会の開催
- 相談窓口の開設
- 国の補助金等を活用した新技術開発
- その他 ()

貴社についてご記入をお願いします。(あてはまる選択肢の【 】内に○印をつけるか、数値をご記載ください)

所在地：【 】名古屋市内、【 】愛知県内(名古屋市外)、【 】愛知県外

資本金： 万円、従業員数： 人

業 種：製造業 (【 】機械・金属、【 】化学・窯業、【 】電気・電子、【 】その他)、
【 】商社、【 】その他

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

ご記入いただきましたら、env@nipc.or.jpへご返信をお願いします。

【アンケートの背景】昨年10月の政府の「カーボンニュートラル宣言」につづき、12月には経済産業省が「グリーン成長戦略」を発表し、脱炭素化・二酸化炭素(温室効果ガス)の排出抑制に向けた流れが一気に加速しています。自動車産業では電動車(HV、EV)への転換が求められ、2035年には「純ガソリン車の新車販売禁止」の報道もあるなど、輸送用機械器具製造業が高いシェアを占める当地域への影響は計り知れません。名古屋市と名古屋産業振興公社は、「脱炭素に向けた取り組み」が当地域の中小製造業者にとって避けることのできない最重要テーマと捉えており、今後の企画の参考といたしたく、アンケートを実施することにいたしました。

【アンケートご回答期限】：令和3年7月15日

【補足事項】当方の協力機関から同一のアンケートが届いた場合は、1回のみご回答いただければ結構です。

【アンケートに関するお問合せ先】

公益財団法人名古屋産業振興公社 工業技術振興部 産業応用課

〒456-0058 愛知県名古屋市熱田区六番3丁目4-41 名古屋市工業研究所内(管理棟4F)

TEL：052-654-1832 FAX：052-661-0158

E-mail：env@nipc.or.jp

【7月1日講演会】“ものづくり”と環境の好循環～カーボンニュートラルへの企業戦略～

URL：<https://www.nipc.or.jp/kougyou/teikyo/kouen.html>

名古屋市
公益財団法人名古屋産業振興公社